

■ 大英図書館のインド省文書アーカイブ「India Office Records」より

植民地期インドの英字新聞

World News in Indian Newspapers, 1782-1908

イギリスの植民地階級がインドで抱いた関心と展望を探る



本コレクションは、1782年から1908年の間にインドで発行された3つの英字新聞、『The India Gazette』（1782-1834年）、『The Bengal Hurkaru and Chronicle』（1822-1866年）、『The Bengal Times』（1876-1908年）の集成です（一部欠号あり）。

これらの新聞は、植民地行政官、実業家、商人たちの関心を集めました。彼らは当然ながら、地域および国際貿易に強い関心を持っており、編集者や記者たちは、注目すべき政治、軍事、経済、科学、社会的傾向と、それらが商品、株式、その他の投資に与える潜在的な影響について、読者に概観を提供することに努めました。

本コレクションに収録された新聞で扱われたテーマは、アメリカ革命やクリミア戦争から、1858年のインド統治法に関するイギリス議会での討論まで多岐にわたります。19世紀後半から20世紀初頭の産業発展や製薬の進展についても多くの紙面が割られました。イギリス、フランス、インド、アイルランド、アメリカ合衆国、中国が編集の上で最も多く注目を集めました。その他の国々に関する記事も掲載されました。

特に、植民地経営上のライバルであるフランスとの波乱に満ちた関係のため、フランスの時事問題に関する記事がこれらの新聞に頻繁に掲載されました。また、インド独立運動の高まりにより、次第にインド関連の記事の数が大幅に増加しました。実際、1897年以降、『The Bengal Times』は外国のニュースに対する関心を次第に薄めていきました。そして、編集者や記者たちは産業時代特有の科学的発見や急速な技術進歩に関心を持っており、蒸気機関車の発明や微生物学者ルイ・パスツールの功績などは、非常に詳しく調査され、論評されました。

そのほか、『The India Gazette』の最初期の版には、新刊書籍に関する記事が多数掲載されており、詩を特集するコラムも人気でした。しかし、1890年代には詩の掲載は広告によって取って代わられてしまいました。

大学・学術機関向け価格

FTE (学生数+教職員数)	3,000~4,999	5,000~9,999	10,000~19,999	20,000~29,999	30,001 以上
Archive 買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください				

※大学・学術機関向け IP 接続・同時アクセス無制限でのご利用となります。

※Archive 買い切りの**年間管理費(Annual Hosting Fee)**は**不要**です。

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

トライアルも承ります!! 詳細お問い合わせは弊社まで

日本総代理店 **極東書店**



■3つのパートに整理されたアーカイブ

1. East India Company to the First Anglo-Burmese War, 1782-1828

イギリスがインドおよびアジアで行った征服戦争に関する報道と、豊富な文学的内容が収録されています。扱われているテーマには、アメリカ独立革命、第一次英緬戦争、そしてインド初の事実上の総督であるウォーレン・ヘースティンズの苦難などがあります。また、文学記事には、新刊小説のリスト、真面目な性格の詩、そして後には Petrarch Fitz-Tank の風刺作品が掲載されています。



Newspapers: The India Gazette (1782-1828); The Bengal Hurkaru (1822-1828).

2. Trade and turmoil, 1829-1856

本パートの19世紀半ばの出版物には、アイルランド、フランス、中国における政治的、経済的、社会的混乱の再発が取り上げられています。1848年革命、内務大臣ロバート・ピール卿とアルスターのオレンジ結社の関係、そして中国とのアヘン貿易に関する報道が含まれています。インド人年契約労働者の貿易も大きな論争を引き起こしました。



Newspapers: The India Gazette (1829-1843); The Bengal Hurkaru and Chronicle (1829-1856).

3. Colonial expansion and rebellion 1857-1908

第二次アヘン戦争やニュージーランド戦争から、1857年のインド大反乱、ベーリング海オットセイ事件まで、いくつかの植民地の動乱に関する報道が含まれています。後期の記事では、インド分割の是非、報道の自由、そして「新しい女(New Woman)」についての議論や討論も見られます。また、ボーア戦争についても取り上げられ、その分析の多くは熱狂的な愛国的論調を取っています。



Newspapers: The Bengal Hurkaru and Chronicle (1857-1866); The Bengal Times (1876-1908)



British Online Archives の詳細お問い合わせは弊社まで

 日本総代理店 **極東書店**

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル

TEL: 03-3265-7531 FAX: 03-3556-3761 <https://www.kyokuto-bk.co.jp> E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp